



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月28日

上場会社名 株式会社 長野銀行  
 コード番号 8521 URL <https://www.naganobank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 西澤 仁志  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 小林 忠昭  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 特定取引勘定設置の有無 無  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 0263-27-3311

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,342	9.1	171	67.9	113	68.9
2022年3月期第1四半期	4,895	10.8	535	77.5	364	84.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 3,362百万円 ( %) 2022年3月期第1四半期 1,418百万円 ( 45.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	12.56	12.56
2022年3月期第1四半期	40.42	38.79

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,259,842	46,484	3.6
2022年3月期	1,267,229	50,074	3.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 46,027百万円 2022年3月期 49,621百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		25.00		25.00	50.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	16.5	1,100	17.7	121.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は(添付資料)6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は(添付資料)6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	9,258,856 株	2022年3月期	9,258,856 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	224,254 株	2022年3月期	224,142 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	9,034,654 株	2022年3月期1Q	9,028,485 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報による判断及び予測に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく変動する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
3. 補足情報	7
2023年3月期第1四半期決算説明資料	7
(1) 損益状況(単体)	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示	8
(3) 自己資本比率(国内基準)	9
(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	9
(5) 預金・貸出金等の残高(単体)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は、前年同期比4億47百万円増加して53億42百万円となりました。一方、経常費用は、前年同期比8億11百万円増加して51億70百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比3億63百万円減少して1億71百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億51百万円減少して1億13百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末比73億87百万円減少して1兆2,598億42百万円となり、純資産は、前連結会計年度末比35億90百万円減少して464億84百万円となりました。

連結ベースの主要勘定につきましては、預金は、前連結会計年度末比266億88百万円増加して1兆1,001億26百万円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比34億44百万円増加して6,440億61百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比23億97百万円増加して3,966億52百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	193,927	179,784
コールローン及び買入手形	5,000	5,000
金銭の信託	960	946
有価証券	394,255	396,652
貸出金	640,617	644,061
外国為替	2,343	2,572
リース債権及びリース投資資産	13,838	14,231
その他資産	9,997	8,811
有形固定資産	8,795	8,707
無形固定資産	670	644
退職給付に係る資産	871	875
繰延税金資産	827	2,364
支払承諾見返	1,556	1,665
貸倒引当金	△6,431	△6,475
資産の部合計	1,267,229	1,259,842
<b>負債の部</b>		
預金	1,073,438	1,100,126
借入金	130,965	104,215
外国為替	0	—
その他負債	10,213	6,614
賞与引当金	305	80
退職給付に係る負債	396	401
役員退職慰労引当金	8	9
役員株式給付引当金	65	70
睡眠預金払戻損失引当金	107	84
偶発損失引当金	98	89
支払承諾	1,556	1,665
負債の部合計	1,217,155	1,213,357
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,017	13,017
資本剰余金	9,722	9,722
利益剰余金	26,997	26,884
自己株式	△585	△586
株主資本合計	49,151	49,038
その他有価証券評価差額金	328	△3,144
退職給付に係る調整累計額	140	133
その他の包括利益累計額合計	469	△3,010
新株予約権	1	1
非支配株主持分	451	455
純資産の部合計	50,074	46,484
負債及び純資産の部合計	1,267,229	1,259,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
経常収益	4,895	5,342
資金運用収益	2,738	2,651
(うち貸出金利息)	1,881	1,855
(うち有価証券利息配当金)	839	746
役務取引等収益	423	406
その他業務収益	1,473	2,082
その他経常収益	260	202
経常費用	4,359	5,170
資金調達費用	38	45
(うち預金利息)	22	29
役務取引等費用	369	363
その他業務費用	1,355	2,168
営業経費	2,569	2,464
その他経常費用	27	128
経常利益	535	171
特別利益	0	2
固定資産処分益	0	2
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前四半期純利益	535	174
法人税等	166	57
四半期純利益	369	117
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	364	113

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	369	117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,060	△3,472
退職給付に係る調整額	△11	△6
その他の包括利益合計	1,049	△3,479
四半期包括利益	1,418	△3,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,414	△3,366
非支配株主に係る四半期包括利益	4	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

3. 補足情報

2023年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 損益状況(単体)

- 経常収益は、国債等債券売却益の増加などから前年同期比4億3百万円増加し、40億3百万円となりました。
- コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、その他業務利益の減少などから前年同期比30百万円減少し、2億36百万円となりました。
- 経常利益は、有価証券利息配当金に含まれる投資信託解約損益の減少や、与信費用の増加などから前年同期比3億58百万円減少し、1億32百万円となりました。
- 四半期純利益は、前年同期比2億48百万円減少し、93百万円となりました。

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期 (3カ月間) (A)	2022年3月期 第1四半期 (3カ月間) (B)	対前年同期 (A-B)	2023年3月期 通期業績予想 (12カ月間)
経常収益	4,003	3,600	403	
業務粗利益	2,413	2,708	△295	
資金利益	2,624	2,716	△92	
役務取引等利益	48	56	△8	
その他業務利益	△258	△63	△195	
経費(除く臨時費用分)	2,378	2,487	△109	
うち人件費	1,258	1,288	△30	
うち物件費	953	1,018	△65	
実質業務純益	35	221	△186	
コア業務純益	143	316	△173	
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	236	266	△30	1,650
一般貸倒引当金繰入額	49	—	49	
業務純益	△13	221	△234	
うち国債等関係損益(5勘定戻)	△108	△95	△13	
臨時損益	146	269	△123	
うち不良債権処理額	△27	△7	△20	
うち株式等損益(3勘定戻)	78	93	△15	
経常利益	132	490	△358	1,450
特別損益	2	0	2	
税引前四半期純利益	134	490	△356	
四半期純利益	93	341	△248	1,000

- (注) 1 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 2 主な損益項目について、2023年3月期(通期)予想に対する進捗率は次のとおりとなっております。

コア業務純益(除く投資信託解約損益)	14%
経常利益	9%
四半期純利益	9%

（2）金融再生法ベースのカテゴリによる開示

（単体）

	（単位：億円）		（参考）（単位：億円）
	2022年6月末	2021年6月末	2022年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	39	38	41
危険債権	105	110	103
要管理債権	18	1	18
合計	163	150	163
金融再生法開示債権比率	2.48%	2.31%	2.49%

（注）上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリにより分類しております。

算出方法については、各四半期末を基準日として「自己査定基準」に基づき自己査定を実施して算出しております。

（参考）自己査定債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち、元金又は利息の支払いが3ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

<ご参考>

部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権

（単体）

	（単位：億円）		（参考）（単位：億円）
	2022年6月末	2021年6月末	2022年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19	20	21
危険債権	105	110	103
要管理債権	18	1	18
合計	143	132	143
金融再生法開示債権比率	2.18%	2.04%	2.20%

（注）部分直接償却とは、自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収が認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額することです。当行は、部分直接償却を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

(3) 自己資本比率 (国内基準)

2022年9月末 (予想値)	
連結自己資本比率	9.90%程度
単体自己資本比率	9.50%程度

(参考)

2022年3月末 (実績値)	
連結自己資本比率	10.11%
単体自己資本比率	9.67%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

(単位：億円)

	2022年6月末				2021年6月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	3,102	△ 47	57	104	3,504	95	110	15
株式	126	33	35	1	104	31	33	1
債券	1,511	△ 25	9	34	1,876	25	27	1
その他	1,465	△ 55	13	68	1,523	37	49	11

(参考)

(単位：億円)

2022年3月末			
時価	評価差額		
	うち益	うち損	
3,204	2	63	61
119	35	36	1
1,795	△ 6	11	18
1,289	△ 26	15	41

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、各四半期末の帳簿価額 (償却原価法適用後、減損処理後) と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：億円)

	2022年6月末				2021年6月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	842	△ 23	1	25	439	5	6	1

(参考)

(単位：億円)

2022年3月末			
帳簿価額	含み損益		
	うち益	うち損	
716	△ 8	2	10

(5) 預金・貸出金等の残高(単体)

イ 預金

	(単位:億円)		(参考)	(単位:億円)
	2022年6月末	2021年6月末	2022年3月末	
預金等(預金+譲渡性預金)	11,005	10,789		10,738
預 金	11,005	10,789		10,738
長野県内預金	10,854	10,640		10,484
長野県外預金	150	149		253
個人預金	7,450	7,377		7,399
個人以外の預金	3,554	3,412		3,338
譲渡性預金	—	—		—

ロ 預り資産

	(単位:億円)		(参考)	(単位:億円)
	2022年6月末	2021年6月末	2022年3月末	
預り資産	648	552		628
うち個人預り資産	634	541		614

(注) 預り資産は、個人年金保険、投資信託、公共債等の預り残高の合計であります。

<ご参考>

預金等・預り資産の合計残高

	(単位:億円)		(参考)	(単位:億円)
	2022年6月末	2021年6月末	2022年3月末	
預金等・預り資産合計	11,653	11,342		11,367
うち個人預金・個人預り資産合計	8,085	7,919		8,014

ハ 貸出金

	(単位:億円)		(参考)	(単位:億円)
	2022年6月末	2021年6月末	2022年3月末	
貸 出 金	6,519	6,452		6,478
長野県内貸出金	6,038	5,953		5,992
長野県外貸出金	481	498		486
個人ローン	2,185	2,143		2,172
個人ローン以外の貸出金	4,334	4,308		4,306